

令和6年度 第3回 藤沢市立羽鳥中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2024（令和6）年10月9日（水）13時30分開会

場所 藤沢市立羽鳥中学校 第2理科室

No	氏名		出欠
1	青木 茂道	青少年育成協力会会長	○
2	小河 愛由美	三者連携・民生委員	○
3	齋藤 美江子	元学校評議員 元PTA会長	○
4	岩淵 富美代	元学校評議員	○
5	戸塚 渉	明治市民センター長	欠
6	西塔 光好	元中学校教頭	○
7	林 久美	元学校評議員	欠
8	秋田 典子	児童委員	○
9	能勢 敏之	民生委員	○
10	若林 理恵	藤沢市社会福祉協議会明治地区担当 CSW	○
11	市村 慶子	社会福祉法人いきいき福祉会ラポール城南	○
12	三觜 恵加	前PTA会長	○
13	伊藤 由紀子	PTA会長	○
14	深津 礼子	本校校長	欠
15	溝尾 昌也	本校教頭	○

次第	<p>1. 開会 青木会長 授業時間の関係で、これから学校巡回となります。</p> <p>2. 授業参観 参観の感想等は下記記載</p> <p>3. 議題 (1) 特になし</p> <p>4. 授業参観を終えて、感想等共有 青木会長 保健体育の授業で、習慣病の単元が印象に残った。子どもたちが直接体験する機会が少なくなっている気がする。3年生の授業は真剣さが伝わってきた。全体的にも一生懸命やっている。</p> <p>伊藤委員 今日を含め、3日間展示の部に携わっている。同じ課題（展示物）でも、生徒によって個性もあり、とても興味深かった。授業においても、楽しそうに取り組んでいる。1年生は授業中、楽しそうに活動に参加していたことが印象的であった。少人数の数学の授業の形は生徒にとって良い取り組みであると思います。</p> <p>三觜委員 先日参加した授業参観時にも感じたが、2年生の教室の手狭感（40人クラスであるため）を感じた。展示物では、自由研究の内容を見て、研究の奥深さをレポートから感じた。</p> <p>市村委員 展示部門では、かるがもの出品もさせて頂いた。三觜委員も申ししていたが、2年生教室の手狭感、同じく感じた。</p> <p>若林委員 ステージの部も午前中参加したが、大きなホールで演劇部員、吹奏楽部員の堂々とした立ち振る舞いに感激した。展示部門では、夏休みの課題もどれも内容が濃く、のびのびと表現していたことが印象に残った。</p> <p>能勢委員 校舎内の見学を通して、自分の中学校時代を思い出した。美術の授業を参観したが、当時は絵が好きだったことを思い出した。 3年生の校舎に貼られていた高校説明会のポスターを見て、子どもたちの進学先がたくさん選択肢があると感じた。</p> <p>秋田委員 子どもたちが作成した自由研究はどれも力作で、内容が優れていた。3年生の授業は、進路間際の緊迫感もあったが、中に入ると生徒も快く迎え入れてくれた。俳句の授業では、グループ学習で学び合っている様子が印象的であった。</p>
----	---

ステージの部にも参加したが、特別支援学級の生徒も良く取り組んでいた。

西塔委員

自由研究は宿題ではなく、課題であると感じた。自分なりに調べたことが作品となっていたことが印象的であった。授業の後半は、1年生の数学の授業を参観したが、生徒たちはとても意欲的に取り組んでいた。

岩淵委員

3年生の教室がとても狭く感じた（1年生は広く感じた）。美術の授業や、自由研究の展示（特に10円玉の研究）を見て、昔のなつかしい時代を思い出した。

齋藤委員

どの学年も、教師と生徒の関係が良好であると感じた。一体感のある授業であった。数学の少人数体制はとてもいいと思う。中学校の3年間は大きく成長する過程であると強く感じた。どの生徒の作品も力作ばかりで、中学生でこれだけのものが作れるのか、驚いた。話は変わるが、中学校給食の試食がしてみたい。

小河委員

授業が我が子の時より、ガラッと授業スタイルが変わった気がする。どの授業においても、教科の「楽しさ」が伝わるものであった。中学校給食を是非幅広く広げていきたいと思う。

青木委員

家庭部に男子生徒がいること、家庭科の授業を男性の先生が教えていることがうれしかった。数学の授業、板書がすばらしい。

ステージ部門で、6組の活動があるとよかった、今後の要望として捉えていたただきたい。「社会」が一番感じているところは学校であり、地域である。子どもが「見られている立場」で行動してほしい。

今回は、自分が中学校時代に体験したこと、親として子どもに体験させたことを話し合いたいので、アイデアを持ち寄り、議論したい。

5次回以降の会議日程

第4回 12月11日（水）13：30 ～ 本校 図書室

第5回 2月26日（水）13：30 ～ 本校 図書室

閉会